

コンパス

心をこめて精一杯活動実施中

志方東小学校



令和6年度

道徳便り 第2号

R6.7.17発行

6年生の2つの授業から

6月19日に人権教育の授業研究会、21日に道徳科の授業研究会を本校で行いました。どちらも6年生での授業で、両日とも市内各小学校からたくさんの先生方が参観に来られました。たくさんの先生方たちに見られている中での授業でしたが、6年生たちは和やかであたたかいクラスの雰囲気のまま、いつもの通りよく考え、素直に発言する児童が多かったです。

2つの授業をふりかえってお伝えします。



6年生 道徳「甘地の獅子舞」 ※伝統文化の継承 6/21

兵庫県の無形民俗文化財に指定されている市川町の「甘地の獅子舞」。資料では、獅子舞の練習に打ち込む2人のお兄さんたちの姿や話を聞いて、主人公の「ぼく」の気持ちが変わっていく。祭り当日、2人の技の成功を見てぼくはガッツポーズをする…。

ねらい…故郷の伝統文化に主体的にかかわり継承していこうとできる道徳的実践意欲を育む。



地域との結びつきが濃い本校児童、学校教育目標にも「地域の光に（自分たちができる地域貢献）」を掲げている本校にとって、テーマ性のある内容項目をとり上げての授業実践でした。2日前にもたくさんの先生方を前にしていたこともあって、児童それぞれに自分の意見が発表できており、文化の継承の大切さについてしっかりと向き合い考えることができました。

児童の振り返りから

○志方八幡宮である秋祭りの「胡蝶の舞」など志方の伝統を私達が受け継がないと永遠になくなってしまふことを改めて感じました。そして、秋祭りなどの伝統行事には参加していきたいと思いました。

○私の地域の伝統行事について、行事があることさえ知らなかった人、参加しなかった人がいて、私は、あることさえ知らなかったし、参加もしていなかったもので、これから、伝統行事を深く知ってから、行事に参加したり、まだまだ、知らない人がいると思うのでその、知らない人へも、伝統行事はどんな事があってどんなに楽しいのか、知ってもらふ努力をしようと思いました。

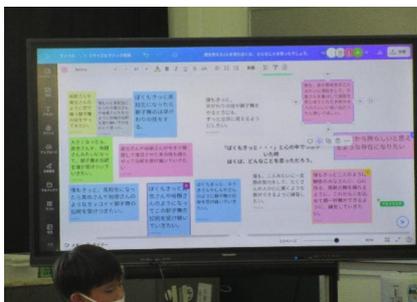
○今までは、秋祭りに参加したことがなかったけど、この道徳の学習をして、秋祭りに参加したと思いました。あと伝統は昔の人から受け継がれてきているということがわかりました。これからも昔の人からもらったバトンを受け継ぎたいです。

6年生 人権教育「わたしたちがわたしらしく生きるために」

ねらい…性のカテゴリーについて知り、トランスジェンダーとして ※性の多様性 6/19
悩む人物を通して多様な性のありようへの理解につなげる。

まず、身体の性・こころの性・社会的な性・好きの性の4種類の「性」を考える。そして、同世代のトランスジェンダーで悩む A 子の困り感を想像したのち、実話動画を視聴。大きく心を揺さぶられる動画でした。「もし、悩んでいる友達に相談されたら…」を考え合いました。

市内から 30 名の先生たちが参観。多様な性のありようへの理解をはかることを目的とした内容でした。難しい内容を扱う授業であり、しかもたくさんの先生たちに見られている中での授業でしたが、資料（動画）で登場してきた悩みをもつ同世代の主人公の思いを真剣に受け止めながら、「自分らしく生きることの大切さ」を見つめていくことができました。



児童の記述（端末から書き込み、付箋風に電子黒板で共有）もし悩んでいる友達に相談されたら…

- 他の人にどう思われようが、自分らしく生きてほしい。何か言われたら自分に相談してほしい。自分らしく生きるのが大切だと思うよ。私はあなたの味方だよ。
- 周りがどう思おうが、絶対どこかに味方がいる。自分らしく生きることが一番大切だよ。
- 周りにいる人がどんな決めつけをしても、自分の思いのまま前を向いて進んでいけばいいよ。

7月朝会から 「心をこめて精一杯」

「心をこめて精一杯」がテーマ。この本校の合言葉をもとに、この3か月、周りのためによく働くひがしっ子の姿、協力いただいている地域の方々の姿を写真で振り返りました。どの写真を見てもやさしい心がいっぱいです。1年生のお世話をしている上級生たちの姿もたくさんありました。また地域の方々の姿（環境美化、ふるさと学習、見守りなど安全面）から、「どうしてそこまでしてくださるのだろう？」「反対にみんなができることは何だろう？」そんな問いかけもしました。子ども、大人が「心をこめて精一杯」のもと、やさしさがつながっていること、やさしさの渦ができていていることを改めて見つめていきました。

